

人口動態  
(5月1日現在)

世帯数 22,030 (+ 99)  
総人口 100,892 (+ 237)  
男 47,893 (+ 131)  
女 52,999 (+ 106)  
出生 210 死亡 97  
転入 932 転出 808  
婚姻 108 離婚 3

会津若松

146号

昭和38年6月1日発行  
発行所 会津若松市  
発行人 桜木 幸次  
編集広報係  
定価 5円

# 市政だより

昭和26年7月6日 第三種郵便物認可

38.6



さみだれにけぶる池には初夏の花がしつとりと息づいている（御井園で）

## 店舗付住宅

昭和35年度から総工費約三億円で始められた鶴ヶ丘の改築工事は、今年で四年目になりました。ここで生活している人たちは次々と新しい住宅に移つております。こうした中でとくに地元で商店や家内工業を営んでいる人たちのために、その意見や要望をとりいれるため、市長始め、関係部課長と地元の人々との懇談会も開かれ、店舗付住宅24戸を建てるようになりましたが37年度分として10戸が建設され、5月9日、木の香も新しい建物に移り商業または家内工業を営んでおります。



10戸の  
店舗付住宅

今まで火葬場は老朽化し、また、スポーツセンターとなりあわせで環境的にも問題がありました。市では火葬場の全面的改築を進めることになり、このほど移転先が門田町黒岩地内に決りました。工事費約一千四百万円の新しい火葬場はモダンな近代建築で、交通的にもまた環境と云う点にも充分考えられました。目下ブルドーザー二台が入り、その整地作業を始め新火葬場建設は急ピッチで進められ今秋には完成する予定です。

新火葬場建設はじまる

## 天守閣再建正式に許可

## 文化財保護委員会から

去る五月九日、鶴ヶ城の天守閣再可を申請していくもので。す。

正式に許可があるがつた  
通商の通り、人の往来

驛(えき) 駅(えき) 駅(えき)

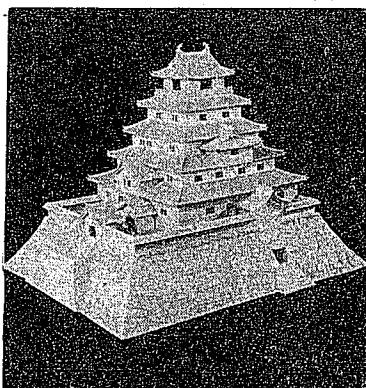
に由来上りで見る、正議院の議議なんぞの正議院各団体が集まつて、大半は再選の期権問題を解決する所である。一方、五月十九日には國工會、金成の具体的な計画を述べるなど、連携協議を行つて、資本主義の具体化を進める方針である。

五月のおもな  
あしらあと

戊辰戦役の戰火にも堪えた名城ですが、明治七年取り壊しとなりました。そこで、東京一大の慶應義塾が、明治二十年に新築されました。これが、現在の慶應義塾本校です。

鶴ヶ丘に二一百六十余万円で  
鶴ヶ丘街の全面的な改築工事は今、  
政府に対し働きかけを重ね  
手ど四年間(いつまん)。最近出  
き合ひは、二つとも上野市各

十日（金）～十四日（火）  
▼現代名流日本画美術展  
会津若松市教育委員会主催で開かれた。会場には鍋木清方氏ら三十  
七画伯の代表作三百点が陳列され  
た。



### 写真一天守閣完成模型

新議長に高橋氏

副議長に河野氏  
各委員長も決る

通り選出され、各議題ともそれが

議員改選後初の市議会臨時会は

五月十三日行なわれ、じよくよ四  
年間の議会活動がはじまりました  
議会運営委員会  
委員長 五十嵐正

が、この日臨時議長として年長者の佐々木和一氏のもとで議長選挙が行なわれ、副議長は磯貝義恵、総務委員会

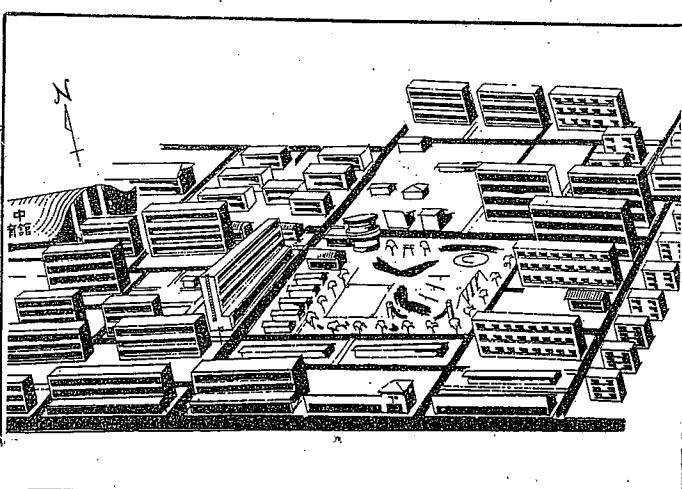
が行なわれ、その結果議長に高橋直幸氏が選任され、次いで副議長委員長二瓶頼一  
副委員長金井博文

選舉が行なわれ、河野和夫氏が選  
任されました。更に新議長のもと 商工農林委員会  
委員長 長谷川忠好

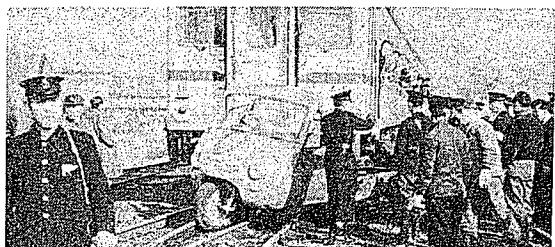
に県都市計画地方審議会委員に選  
副委員長 成田利雄  
藤四郎、福西健次郎、大竹丑藏の文教厚生委員会

各氏が、臨時出納検査立会人には  
近藤初太郎、桧山高正、小川茂喜  
委員長  
副委員長  
遠藤四郎

右新議長高橋氏の各氏が、また監査委員に荒木栄氏がそれを選任されました。また各部議長も監査委員に次の通り選任されました。



### 鶴ヶ丘団地完成予想図



# 鐵道防害防止運動

○特に農繁期は各種車類（耕うん機）の踏切事

故に気をつけて下さい

○幼児を線路内で遊ばせないで下さい

○踏切など安全をたしかめてから通りましょう



